

こいのぼりのえほん



「かえうたかえうたこいのぼり」石井 聖兵作
「やねよりたかい」こいのぼりが、トラの子 3 兄弟にかかると、不思議なこいのぼりに大変身！
元気いっぱいの男の子パワーあふれる、端午の節句の絵本。



「みどりのこいのぼり」山本 省三作
こぐまのクークとなかまたちは、はっぱをつかって大きなこいのぼりをつくりました。みどりのこいのぼりの中を風がぴゅうとかけぬけると、こいのぼりは、ぱたぱた、ふわーり、みんなをぶらさげたまま空へ…。

「かっぱのこいのぼり」内田 麟太郎作 山本 孝絵
伊予の国、松山のかっぱまちでは、みんなが明日のためにうきうきしています。山椒魚たちもやってきて、前祝いの踊りも始まりました。そしていよいよ当日、みんなが待っていたのは、人間たちがこどもの日に飾るもので…。



「こいのぼりやブン」もとしいづみ作 ふくだいわお絵
幼稚園にやってきた新ヒーロー「こいのぼりセブン」。こいのぼりセブンは、なぜ水の中にいるこいがこいのぼりになって空を泳いでいるのかを子どもたちに伝えます。そして、かしわもちとちまきをいっぱい食べて…。



「そらいっぱいこいのぼり」羽居 利門作
家族とおじいちゃんの家を訪ねたケンゴ。今年もおじいちゃんとおばあちゃんは、庭に大きなこいのぼりを立てて迎えてくれて…。こいのぼりの由来を伝え、日本の美しい風景を細密画で描く。絵に潜む文字探しも楽しめる絵本。



「こいのぼりくんのさんぽ」オレンヒサヤサ たかせゆうへ絵
こいのぼりくんがお空を散歩していると、「のせてー」と、ねこちゃんに呼ばれました。乗せてあげると、ねこちゃんは大喜び。ねこちゃんは、どこへ行くのかな？ 巻末に行事のミニ解説つき。

「げんきにおよげ こいのぼり」金剛信子作 近田孝絵

「こいは、元気なさかなだ。こいのぼりなら、子どもたちは喜ぶにちがいない」こいのぼりのはじまりのおはなし。行事の由来を紹介する絵本。



「こいのぼりくんのさんぽ」オレンヒサヤサ たかせゆうへ作
5月5日、からだの弱いたつやが、ベッドからこいのぼりをながめていると、なんと、こいのぼりがたつやに話しかけてきて…！ 子どもの成長への願いをこめたお話。柏もちやこいのぼりの作り方など、こどもの日の豆知識も掲載。

